

## 令和 2 年度 8020 部会審議結果

### 1 開催方法

資料配付

### 2 配布時期

令和 3 年 3 月 1 5 日(月)

### 3 出席委員

澤田部会長、足立委員、榊委員、尾崎委員、奥原委員、神田委員、西委員、近藤委員、空地委員、高橋委員、谷掛委員、谷委員、谷垣委員、西村委員、登里委員、前田委員、前中委員、武市委員、三宅委員、成田委員、森委員  
(書面開催による各委員の意見徴収を行った結果、21 名中 21 名から回答があり、部会の会議成立要件を充足)

### 4 事務局

健康増進課

### 5 審議内容

#### (1) 報告事項

##### ア 令和 2 年度歯科保健関係事業

健康づくり推進実施計画第 2 次の目標値と現状、令和 2 年度の各ライフステージにおける歯科保健事業について資料共有した。

##### イ 令和 3 年度歯科保健事業計画

令和 3 年度歯科・口腔の健康づくりの総合的推進として資料共有した。

##### ウ 各関係機関・関係団体の取組及び今後の予定

令和 2 年度の歯科保健に関する取組と令和 3 年度の歯科保健関係事業について共有した。

#### (2) 協議事項

##### ア コロナ禍における歯科保健対策と今後の推進対策

各関係機関・関係団体より令和 2 年度の歯科保健関係事業で新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた場合の対応、課題及びコロナ禍における歯科保健推進対策について、委員からの意見を基に資料を情報共有した。

##### イ 主な意見

① コロナの影響により、今後は動画配信等を用いて歯科保健の推進が必要となる一方、県民の口腔の健康推進は対面での個別指導が最も効果的であると考えている。県民がかかりつけ歯科医の基で、個別指導や歯科診療が受診できるよう施策を講じていく。

② 正確な情報発信が最も重要。情報提供、誤情報の修正など、常にアップデートな情報発信が必要。